



# 保育所だより



令和3年1月号  
中部保育所

TEL 63-3221 090-5693-1233



今年もよろしくお願いたします。



新しい年の始まりをご家族お揃いで迎えられたことと思います。今日から保育所が始まり、にぎやかな声や笑顔が戻ってきました。お休み中の出来事を友だちや保育士に話す子どもたちの様子から、楽しいお正月をご家族で過ごされたことが伝わってきました。今年も、お子さんの健やかな成長をご家庭と一緒に支え、見守っていきたく思いますので、どうぞよろしくお願いたします。

今月は、伝承遊びをしたり、雪や風の冷たさを感じるなど冬の自然に触れたりして、この時期ならではの遊びを楽しみたいと思います。また、「すもう大会」では、力を入れて押したり踏ん張ったりすることで足腰を鍛え、寒い中でも体を動かすと温まることを感じられるようにしていきます。

ご家庭でも、生活リズムを整えたり朝ごはんをしっかり食べたりするなど体調管理に気をつけ、元気に過ごせるようにご協力をよろしくお願いたします。

## 1月の予定

- 1日(金) 【祝日：元日】
- 2日(土)～4日(月) 【年始休所】
- 4日(月)～8日(金) 身体測定週
- 5日(火) 保育開始お集まり会
- 6日(水) 新年茶会
- 7日(木) 避難訓練
- 8日(金) 安全の日
- 11日(月) 成人の日【祝日：休所】
- 12日(火) あいさつ運動 個人面談(～29日)
- 13日(水) 保育所開放日⑤ 給食試食会②  
なかよしデー：伝承あそび
- 14日(木) 誕生会
- 15日(金) 一日保育士⑦
- 18日(月)～22日(金) すもう大会
- 20日(水) 集金日
- 21日(木) 5歳児交流保育(北部保育所来所)
- 23日(土) ◆ファミリーくらぶ②(手作りおもちゃを作ろう)
- 26日(火) 一日保育士⑧ クッキング：おでん(うさぎ組以上)
- 28日(木) 弁当の日
- 29日(金) 布団持ち帰り



## 2・3月の主な予定

- 3月 5日(金) ◆きりん組親子お別れ会
  - 3月 14日(日) ◆清掃奉仕 第3回保護者会役員会
- ◆のついている行事につきましては、後日お便りで詳しくお知らせします。



## お知らせ・おわかい



### \*新年茶会について(6日)

きりん組・ぱんだ組が参加し、遊戯室で行います。心穏やかに落ち着いた雰囲気の中で、お茶をいただく時の作法も体験します。

### \*すもう大会について(18日～22日)

18日からきりん組・ぱんだ組・うさぎ組がすもう大会をします。お家の方と一緒に考えた「しこ名」をつけて取り組みをしますので、ご協力をよろしくお願いたします。詳しくは後日クラスだよりでお知らせします。

### 職員出張のお知らせ ▽午前・△は午後からの研修

- 19～21日 保育士キャリアアップ研修【保護者支援・子育て支援】～長廻
- 23日 △幼児教育推進シンポジウム～岩成、佐藤 他
- 26日 △保育士定着化事業における定着化促進のための研修～梶谷、河原
- 26日 △令和2年度職員研修～浅野、田原

## 保育目標～伝承あそびを楽しもう

こままわしや羽根つき、凧あげ、かるたやすごろく・福笑いなどのお正月ならではの伝承あそびを楽しみます。遊び方を年齢に応じて工夫し、ひよこ・ことり組の子どもたちにも楽しめるようにしていきます。ぜひ、ご家庭でも楽しんでください。

## 生活目標～生活リズムを整えよう

年末年始は生活リズムが乱れがちになりますね。就寝時間が遅くなると疲れがとれにくく、体調を崩す原因にもなります。子どもたちにも早寝・早起き・朝ごはんについてのお話をしますので、ご家庭のご協力もお願いたします。

## あそびの様子



### きりん組

ジョイナススポーツクラブの指導員さんと一緒に運動遊びを楽しみました。

### ぱんだ組

発表会で使う道具を作っています。



### いす組

糸通しをして遊んでいます。

### ひよこ①

雪であそんだよ

### ひよこ②

デッキでひなたぼっこ



### うさぎ組

クリスマス飾りを作っています。

### ことり組

トンネルくぐり、ハードルとびを楽しんでいます。

## ☆子育てのヒント☆

### 「子どもをほめる、宝探しの旅へ出よう」

今すでにある、いいところ、  
がんばっているところを見つけていく

子どもの自己肯定感を育むのに、やはり「ほめる」ということは大切です。しかし、このように言うと、即座に親御さん方から反論が返ってきます。確かに、イライラするのも無理はありません。

ところが、一見、ほめるところがちっともないような子ども、見方を変えると、意外とほめるところ、いいところが見えてきたりするものです。

そのポイントは、「いいことをしたらほめよう」「がんばったらほめよう」というのではなく、今の子どもの中にすでにある、いいところ、がんばっているところを見つけていく、ということです。

一部抜粋：「子育てでハッピーアドバイス 大好き！が伝わるほめ方・叱り方」  
明橋 大二著 1万年堂出版

ありのままの姿から、お子さんのよいところをみつけて、言葉にしてほめてあげましょう。ほめられることによって、自己肯定感も育ちます。

※この本は玄関の保護者向け貸し出し図書に置いてあります。  
どうぞご覧ください。